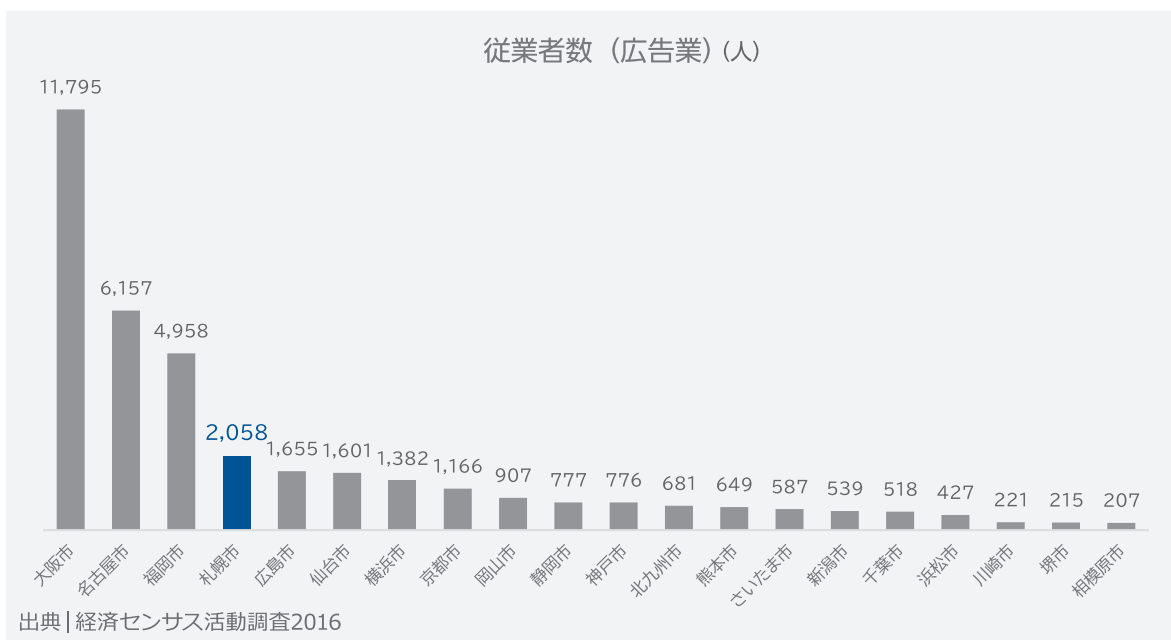
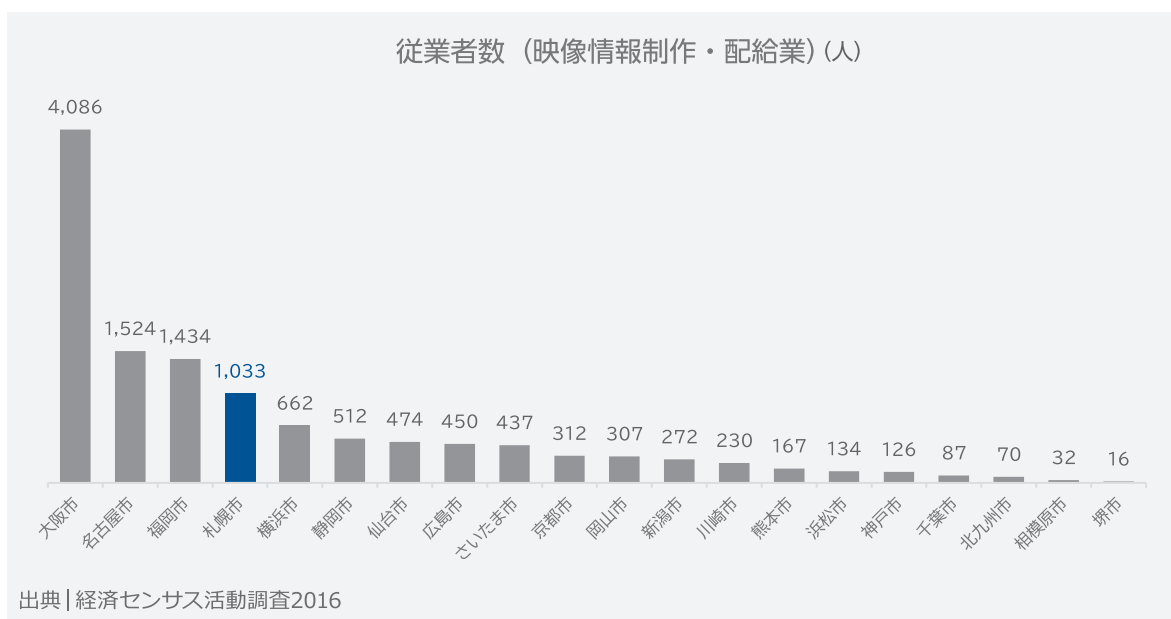


第4章 札幌市の資源

1. 作り手の集積

映像情報制作・配給業、広告業

映画、テレビ、アニメ制作業を含む映像情報制作・配給業と、市場規模を拡大している動画広告の担い手である広告業の従業者数を見ると、札幌には人材が集積しており、強みがあると言えます(いずれも政令市中4位)。



映画テレビ関連企業

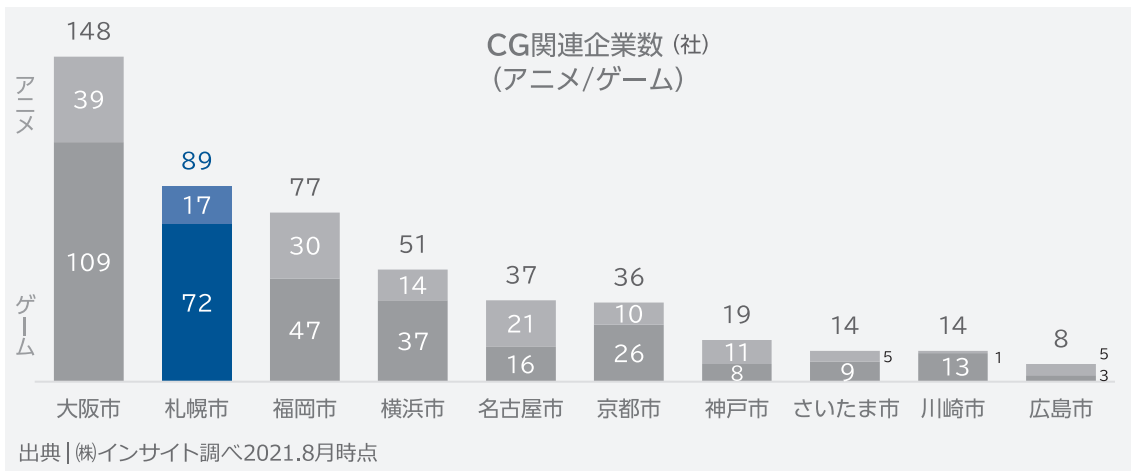
映画テレビ関連企業について、札幌には映像コンテンツを作るプロダクションのほか、企画から撮影、編集など、作品の公開までに係る一連の企業が存在し、地元放送局が作成する映像や、道外企業によるロケ撮影などを支えてきました。地元精通した事業者がいることは強みと言えます。

業種	事業者数	業種	事業者数
制作プロダクション	30	車両	4
企画制作	18	スチールカメラマン	12
プロデューサー/ディレクター	3	ポストプロダクション	1
撮影	8	スタジオ	2
編集	5	通訳	1
照明/特殊機材	13	俳優/ナレーター	3
録音/音楽制作	7	キャスティング事務所	6
スタイリスト/衣装/ヘアメイク	4	劇団/エキストラ団体	3
美術/装飾	3	ロケコーディネーター	10
合計 133 社			

出典 | 札幌市新たな映像活用の推進に向けた調査業務報告書 2021.2

CG 関連企業

政令市の人口上位 10 都市の CG 関連企業数を調べたところ、札幌市は 2 位に位置しています。成長が見込まれる CG 関連企業が集積していることは、本市の強みだと言えます。

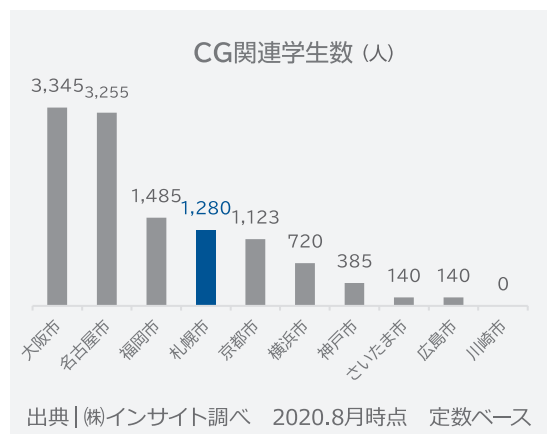
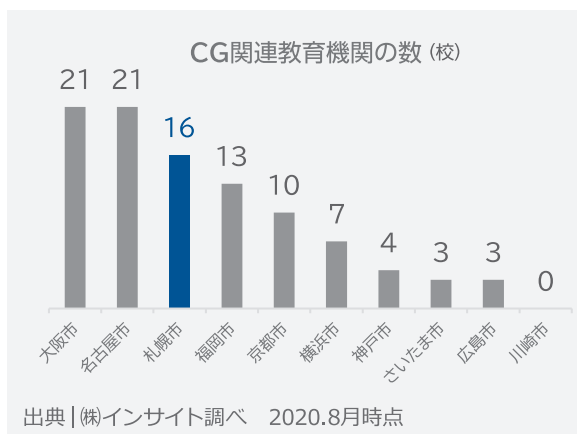


2.CG 教育機関・学生の集積

市内の CG 関連教育機関の数は福岡市³⁵を上回っており、加えて学生の数も概ね同じ水準となっています。CG を扱うアニメ・ゲーム分野が市場規模を拡大していることや、人材を求めて地方スタジオ開設の動きがあることを踏まえると、人材供給面で大きな強みがあると言えます。

35 福岡市 | 日本を代表するゲーム会社の一つであるレベルファイブなどが立地しゲーム産業の先進都市と言われ、福岡ゲーム都市宣言を行い、産官学三位一体の組織として「福岡ゲーム産業振興機構」を立ち上げ人材育成などに取り組んでいる

第4章 札幌市の資源



3. 都市のブランド力

ブランド総合研究所が2020年10月に発表した地域ブランド調査によると、札幌市の魅力度は全国第2位で、情報接触度、観光意欲度、産品想起率など主要項目で1位を獲得しています。都市としての高いブランド力は、映画のロケ撮影の誘致や、使い手の販路拡大など、映像を活用したまちづくりを進める上で大きな強みです。

市町村魅力度ランキング					
-	1位	2位	3位	4位	5位
魅力度	京都市	札幌市/函館市		横浜市	小樽市
情報接触度	札幌市	新宿区	大阪市	渋谷区	京都市
居留意欲度	横浜市	神戸市	鎌倉市	札幌市	京都市
観光意欲度	札幌市/函館市		京都市	小樽市	富良野市
産品想起率(食品)	札幌市	夕張市	仙台市	函館市	松坂市
産品想起率(食品以外)	今治市	有田町	輪島市	伊万里市	小樽市

出典 | 地域ブランド調査2020 (株)ブランド総合研究所

4. 支援組織

札幌市には、さっぽろ産業振興財団が運営する作り手に関する支援組織があります。

札幌フィルムコミッション

札幌フィルムコミッション³⁶は、主に札幌・北海道でのロケ撮影を支援する組織で、映画、テレビドラマ、CMなどのロケ地情報、撮影時に必要な許可申請情報、ボランティアエクストラ情報などの提供を行い、映像産業の活性化を図ってきました。

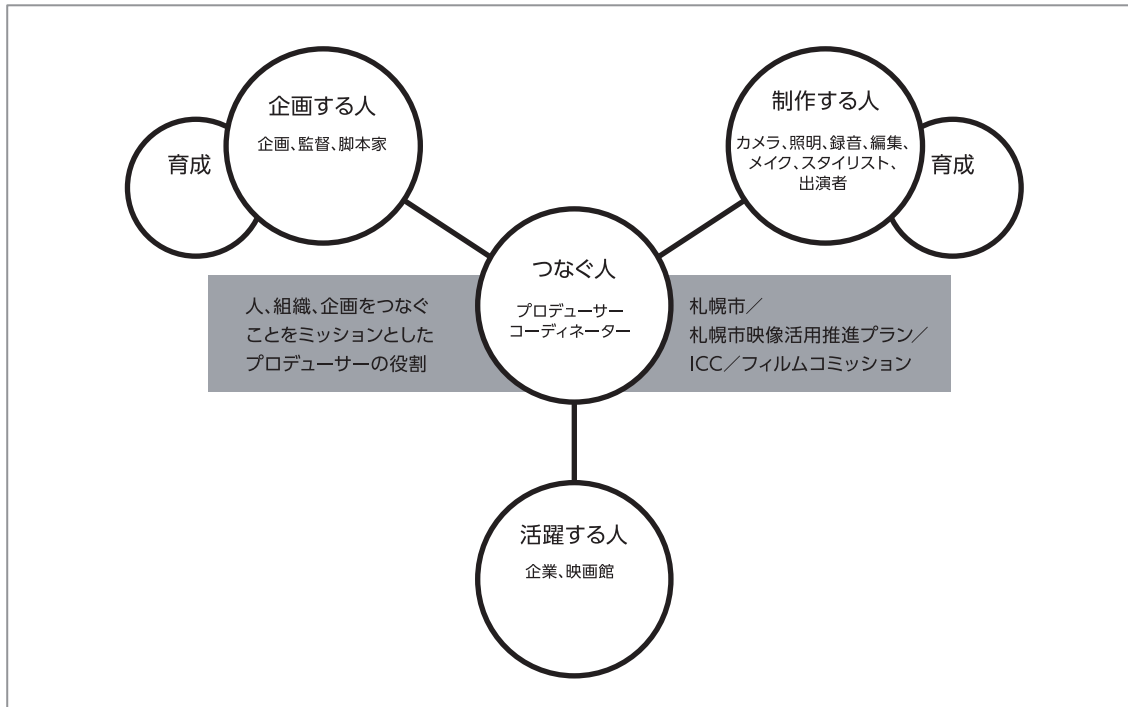
36 札幌フィルムコミッション | さっぽろ産業振興財団が運営。全国に109団体(2018時点)あるフィルムコミッションの北海道ブロック長として、北海道全域での撮影における道内の各自治体への連絡窓口となっている

インタークロス・クリエイティブ・センター

インタークロス・クリエイティブ・センター (ICC)³⁷は、主にデザイン関連の個人クリエイターへの支援を行っており、クリエイティブ分野に精通しているコーディネーターを配置し、クリエイターや企業からの相談に対応するほか、クリエイターと企業、クリエイター同士のマッチングなどを通じて、クリエイティブ産業の活性化を図ってきました。

期待される役割

札幌フィルムコミッションは主に映画制作を、ICC はデザイン関連のクリエイターの支援を行っていますが、今後は両組織が連携し、市内に点で存在する作り手や使い手をつなぐ役割を果たしていくとともに、映像産業全体を見渡した広い視野で人材の育成等に取り組んでいくことが期待されます。



札幌市映像活用推進プラン改定検討委員会 委員提案資料

まとめ：札幌市の資源

- 作り手 (映像情報制作業・配給業、広告業) が集積している。
- CG 関連の教育機関と学生が集積している。
- 作り手を育て、使い手とつなぐ役割などを担える支援機関がある。

37 インタークロス・クリエイティブ・センター | さっぽろ産業振興財団が運営。2001年にクリエイター支援施設として開設